重文札幌農学校第2農場農機類標本台帳

一般名称: 発動機、エンジン	現地の通称: アルファ式エンジン

資料種別: ◉製品-実物 ○製品-レプリカ ○製品-模型 ○製品図面 ○写真等 ○図書掲載 ○その他

資料種類: 動力・分野	☐人力用具 ☐耕起前器具 ☐管理防除 ☐貯蔵関連 ☐畜力用具 ☐耕耘用具 ☐収穫機 ☐施設類 ☒原動機具 ☐整地用具 ☐調製機器 ☐機素 ☐トラクタ用機 ☐施肥播種 ☐加工機器 ☐その他	管理プレートNo. 牝牛舎021 台帳No.

製作者・会社: Derabal Pacific Co. 製造市・国名 USA

製造年_購入年,標本収集年:

使用目的・使用方法等

動力源

利用経過_収集記録_意義等

大正5年に札幌日の丸商会がアルファ石油発動機を輸入したのに始まり、輸入エンジン時代到来。利用記録不明、収集記録不明、大正年代に収集されたと推定、附属農場の「農機実験室」標本棚に載っていた。1969年に建物解体により、モデルバーンに移設し、現在に至る。
石油発動機普及史＝日の丸商会がアルファ火花点火石油発動機を輸入してから農業への利用が始まり、大正10(1921)年にはカドタ・クボタ等が石油発動機を国産化し、全国に急速に拡大した。国内の普及台数は昭和10(1935)年に10万台、昭和30(1955)年に100万台へと伸びた。

仕様書_解説等

３．５Ps/475rpm

右に全体図

外観特色関連図等

資料の所在

牝牛舎

資料への特記事項

資料管理経過

作業メモ・上掲欄の超過文追記

その後の代理店＝アルファ：札幌、辰屋商店、ゼット：杉山商店、大阪、インターナショナル：泰明商会、東京、フルパワー：中央貿易、大阪、アトラス：双益商会、大阪、モナーク：？、

台帳管理番号